



# ENY ニュース

「エコペン」は、山形県地球温暖化防止活動推進センターのマスコットキャラクターです。

TEL : 023-679-3340 FAX : 023-679-3389

E-mail : eny@chive.ocn.ne.jp WEB : https://eny.jp/

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

〒990-2421 山形県山形市上桜田 3-2-37



◀環境ネットやまがたのホームページはこちら

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### 20周年記念式典を行いました。

2004年3月12日に環境ネットやまがたは設立し、今年で20周年を迎えました。それを記念し、2024年3月16日(土)に「20周年記念式典」を開催しました。

式典では、河合代表の挨拶、ご来賓からのご挨拶の後、記念講演会を行いました。記念講演会では「動画で見て知る昆虫の世界」と題して、庄内地方をフィールドに昆虫メインの写真家として活躍されている高嶋清明さんより講演いただきました。そして、「20年のあゆみ」として、職員によるこれまで20年間の活動(特にポイントになった事業を中心に)を紹介しました。式典後は、懇親会も行いました。式典には、多くの会員の皆様や日頃お世話になっているご来賓の方々からご参加いただき、開催することができました。今年中に記念誌を作成し、配布する予定としています。20年間を振り返りつつ、これからも地球温暖化対策をはじめとする環境問題に積極的に取り組んでまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。



河合代表の挨拶



20年のあゆみ



記念講演会

### 「デコ活 ～くらしの中のエコろがけ～」 知っていますか？

国では、2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しするため、新しい国民運動「デコ活(脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)」を展開中です。

「デコ活」は、暮らしを豊かにし、CO2を減らす環境にやさしいアクションであり、私たち地域地球温暖化防止活動推進センターは、「デコ活ローカル」としてカーボンニュートラル社会の実現に向けて活動しています。

デコ活の内容として、「1 テレワークなどの働き方、暮らし方での後押し、2 豊かな暮らしを支える製品・サービスで後押し、3 インセンティブや情報発信を通じた行動変容の後押し、4 地域独自の暮らし方での後押し」があり、企業や団体・行政が行う提案・取組がデコ活のホームページで紹介されています。



デコ活については、ホームページをご覧ください。▶



## 「脱炭素コミュニケーター」養成研修会を開催

令和5年11月9日(木)に「脱炭素コミュニケーター養成研修会」を開催しました。この研修会は、2050年のカーボンニュートラル社会の実現に向け、店頭及び顧客営業先において、消費者に対して地球温暖化防止や省エネルギー、SDGs等の適切な情報を提供することができる「脱炭素コミュニケーター」を養成し、消費者の環境保全型商品の購入につなげ、脱炭素社会の実現に寄与することを目的としています。

一般財団法人日本自動車販売協会連合会山形県支部、山形県地球温暖化防止活動推進センターが主催となり、山形県、国土交通省東北運輸局、全国地球温暖化防止活動推進センター、環境省東北環境パートナーシップオフィスにご協力いただき開催されました。研修会の最後に認定試験が行われ、27名の「脱炭素コミュニケーター」が誕生しました。この「脱炭素コミュニケーター」は山形県地球温暖化防止活動推進員にも委嘱され、山形県の脱炭素化に向けて活躍していきます。「脱炭素コミュニケーター養成研修会」は山形県を筆頭に、全国展開を目指しています。



自販連山形 小関支部長挨拶



大場センター長の講義



脱炭素コミュニケーター

## 山形県環境科学センターでの活動について

山形県環境科学センター環境情報棟の管理運営を行うとともに、環境教育の普及促進業務を実施しました。今年度も、将来を担う小学生をターゲットとして「小学校向け環境教育」を拡充することにチャレンジしてみました。計36校(79件)の実績がありましたが、うち4分の1の9校が新規開拓となっております。

R05 環境学習施設利用者数(実績+計画)

単位:人

		H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05
派遣	アドバイザー派遣	833	875	1,142	142	311	628	423
	推進員派遣	1,841	2,483	2,454	570	848	667	1,151
	環境教室(派遣)	1,758	3,426	2,504	2,259	3,199	4,263	3,686
来館者数	環境教室(所内)	378	283	339	428	509	543	339
	利用、見学、研修	1,139	865	982	829	360	457	431
センター計		5,949	7,932	7,421	4,228	5,227	6,558	6,030

叶 叶 叶

これは1月末時点のもので、今年度の途中経過としては6,030人となっておりますが、最終的には6,500~6,600人程度になると予測しています。

## 「キャラクター・フレーム」

木工工作の新メニューを開発しました。他にありそうでなかなかない仕様です。小学生の手のひら程度の大きさで、木の実・木の枝・木の葉などを使って簡単に作ることができます。子どもたちの自由な想像力や表現力を引き出すことができます。



カニ

## エコアクション21事業について

東北6県を中心とした受付業務や普及・広報事業、認証登録事業所の支援等を行いました。全国の認証・登録事業所数は7,493件で、その内環境ネットやまがたでの認証・登録事業所数は336件です。

また、審査員力量向上研修会、認証登録事業者向けのフォローアップセミナー(宮城県、秋田県)、新規事業所取得に向けた普及推進セミナー(岩手県)、東北各地での環境フェアでのパネル展示、アドバイザー派遣や毎月第三金曜日に個別相談会等を実施しています。



認証登録10年継続事業所様への感謝状贈呈式(宮城会場)

令和6年度の「やまがた未来くるエネルギー補助金(山形県再生可能エネルギー等設備導入促進事業)」の受付が、始まっています。申請する方は、お早め。

## 山形県産業科学館 展示物の紹介

### ●新科学アイテム入る 「スイングバイ」

2023 年は新しい体験型の科学アイテム「スイングバイ」が入りました。スイングバイとは、宇宙を飛ぶ探査機が惑星の重力などを利用して、少ない燃料でより早く遠くの目的地に行く航法です。宇宙に見立てた黒い回転盤にボールを転がして、目的地のゴールに入れようという体験装置です。



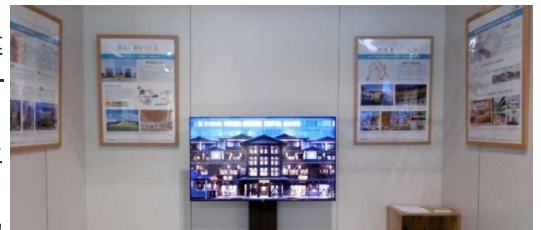
### ●（株）山本製作所 新規ブース開設 / （株）シェルター ブース・リニューアル

株式会社山本製作所が新しく企業ブースを開設しました。プラスチックとリサイクルがテーマです。プラスチッククイズや、「ぷらしる」という装置を使いプラスチックの種類を調べて、楽しく遊びながら学べるブースです。

株式会社シェルターは企業ブースをリニューアルしました。シェルターの特色ある建築技術を、パネルとモニターで展示。シェルターの技術が採用された著名建築家による建築作品の写真が、美しいスライドショーで紹介されています。



山本製作所のブース



シェルターのブース

### 省エネプラットフォーム構築事業 「省エネお助け隊」について

令和 5 年度の本事業も 1 月末で終了しました。平成 29 年度より開始した事業ですが、今年度の県内の省エネ診断及び支援事業の合計は 15 件でした。昨年度は省エネ診断が 10 件、省エネ支援が 1 件の合計 11 件でしたが、今年度は何とか目標の 15 件を達成できました。内訳は、省エネ診断が 13 件、省エネ支援が 2 件です。本事業は、単年度事業のため毎年 6 月中旬ごろから開始して 1 月末までの事業になります。事業期間終了後に、2 件の問い合わせがあり、エネルギーコストの上昇により企業の省エネの意識が高まってきたのを感じます。

本事業は省エネ診断と省エネ支援に分かれています。国で行っている省エネ診断は、当法人の「省エネお助け隊」、他に省エネルギーセンターで実施しているものと令和 4 年度の補正予算で実施した設備に特化したものがあります。省エネ支援を受けるには、いずれかの省エネ診断受診が必須になっています。

これらの省エネ診断は事業所をウォークスルーで実施するので、省エネの改善提案(ヒント)を提示するものになります。また、改善提案にはお金をかけないで企業自身で対応できる運用改善と設備投資を伴うものがあります。これらを実際に実施するにあたり、具体的な方法や、もう少し詳細に計測を伴って実施したい場合などが支援になります。

省エネ支援まで行うことで、事業所の省エネが推進されると考えています。お気軽にご相談ください。



### 環境保全協議会「視察研修会」を開催

令和 5 年 12 月 19 日(火)に「視察研修会」を開催しました。

視察先は、株式会社丸定様(令和 5 年度山形県環境保全推進賞知事賞受賞)と国立研究開発法人産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所様です。参加者は 16 名、天候にも恵まれ、福島再生可能エネルギー研究所様では、屋外で太陽光発電や風力発電設備などの見学も行いました。



株式会社丸定



福島再生可能エネルギー研究所

★リレー企画「会員から一言」★ No.5 大岩 敏男さん（山形市在住）

現在、水処理などの環境関係の技術コンサルタントをしております。また、環境ネットやまがたが地域事務局をしているエコアクション21の審査員として製造業を中心に審査を行わせていただいておりますが、以前は、逆の立場でエコアクション21の審査を受けていました。審査をする際には、相手の立場に立つ気持ちを忘れないで行っていきたくと思っています。

もうしばらくは、現在のような活動を続けていこうと思っています。



★スタッフ紹介★ それぞれの活動場所ごとに一言コメントなど。

<山形エコハウス>



(大場事務局長)  
お陰様で20周年を迎えることが出来ました。しかし、感慨に浸っている時ではありません。  
気候変動対策は、今からがまさに正念場です。



(長岡事務局次長)  
こちらにお世話になってから早4年になろうとしています。  
これからも老骨に鞭打って頑張ります。



(伊藤理事)  
再エネ補助金を担当してきましたが、3月で退任します。  
また機会があればよろしくお祈りします。



(河合主任)  
今年度、EA21 普及啓発活動で東北6県に出向くことができました！



(二藤部主任)  
いつもお世話になってます。



(菊地)  
今年は雪の日の少なく、本当に山形の冬なのかと驚いています。



(佐藤)  
再エネ補助金担当です。よろしくお祈りいたします。

<山形県環境科学研究センター 情報棟>

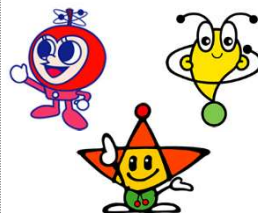


(安藤主任)  
これからも環境学習の普及促進頑張ります。



(吉田)  
近年の気候の変化に負けないように健康に気を付けたいと思います。

<山形県産業科学館>



館長のもと、太田主任、佐藤主任、金澤主任他、合計11名で頑張っています。

入会のご案内

- 正会員：入会金 5 千円、年会費 5 千円
- パートナー会員：年会費 3 千円
- 賛助会員：一口 1 万円で一口以上何口でも可  
本 NPO へ入会をご希望の方は事務局までご連絡ください。

♪編集後記♪

日々の業務に追われて、会報誌の発行が大幅に遅れてしまいましたが、何とかギリギリ年度内の発行にこぎつけました。まもなく令和 6 年度が始まりますが、新年度もどうぞよろしくお願いいたします！ (N)

★メルマガ・フェイスブック開設しています★

環境ネットやまがたでは、メルマガ（月 1 回配信）やフェイスブックでイベントなどの情報を配信しています。メルマガ購読希望の方は以下のアドレスまでご連絡ください。

Email eny@chive.ocn.ne.jp

また、フェイスブックなどではイベント会場などからアップしています。ぜひ、「いいね」をお願いします♪



フェイスブック



インスタグラム

